

第35回ふくしま駅伝 村の部準優勝 (総合20位)

第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月19日（日）白河市のしらかわカタールスポーツパーク（白河市総合運動公園）をスタートし、福島市の県庁前を目指す16区間96・3kmで襷が繋がれました。

今大会は沿道での声出し応援が可能となり、50市町村と連合チーム1チーム、古殿町と飯館村がオープン参加で出場し、全53チーム、村の部は10チームで争われました。

泉崎村チームは、序盤から他チームと競り合い、中盤から終盤にかけて追い上げましたが、西郷村チームに振り切られ、惜しくも村の部2位となりました。また、繰り上げスタートが各中継所で行われたため、見た目の順位がわからない



1区 佐々木心陽選手（郡山東高2年）



第2中継所泉崎さつき公園前
2区 兼子卓也選手（秋山錠剤株）
↓3区 菊地優志選手（スーパースポーツゼビオ東京）



4区 塩澤裕也選手（秋山錠剤株）



5区 和田颯太選手（大田区役所）



6区 福田健人選手（滝川自衛隊）



7区 矢田部遥空選手（泉崎中2年・写真左）



8区 星陽日樹選手（泉崎中2年）



9区 山田玖央理選手（泉崎中2年・写真右）

ど、各選手にとっても難しいレース展開となりました。個人の成績では、3区 菊地優志選手（スーパースポーツゼビオ東京）、6区 福田健人選手（滝川自衛隊）、12区 小玉歩葵選手（ケイセンビジネス公務員カレッジ）、13区 兼子太鶴選手（株クオリアリンクス）、14区 瀬戸隆行選手（泉崎村役場）の5選手が、村の部で区間賞を獲得しました。

前回大会の雪辱を果たし、村の部優勝奪還を狙いましたが、惜しくも叶いませんでした。しかし、これは全員が最後まで全力を尽くした立派な成績であり、関係者の皆さんに心から祝意を表すとともに、来年こそは村の部優勝に期待したいと思います。

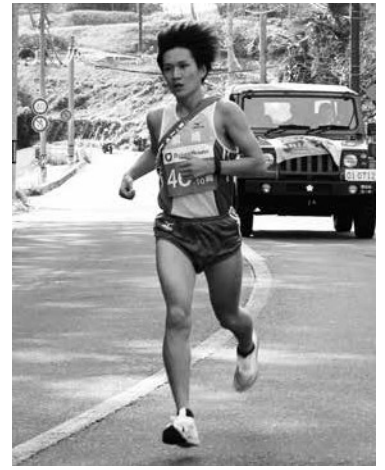
12区小玉歩葵選手（ケイセンビジネス公務員カレッジ）



11区石井希和選手（泉崎中3年・写真中央）



10区西槇駿祐選手（日本体育大学3年）



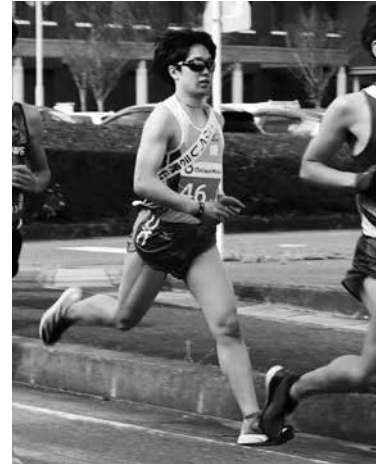
15区佐川ゆい選手（泉崎中2年）



14区瀬戸隆行選手（泉崎村役場・写真右）



13区兼子太鶴選手（株クオリアリンクス）



部の村	タイム	総合順位
1. 西郷	5:27:20	13
2. 泉崎	5:33:43	20
3. 中島	5:43:32	22
4. 平田	5:48:30	27
5. 北塩原	5:49:42	29
6. 玉川	5:54:36	32
7. 大玉	5:56:26	34
8. 天栄	5:56:30	35
9. 鮫川	6:02:35	43
飯館	3:14:21	オープン参加

16区西槇優祐選手（株A3）



泉崎村チームへの応援ありがとうございました。

りで県庁のゴールにたどり着けたと思います。



◇コーチ
前田雅人（会津若松二中教諭）

今年8月のサポーターを行いました。選手一人ひとりの頑張り

この大会を通して、様々な発展へとつながってほしいです。

きて、とても嬉しかったです。その一員として関わることができて、とても嬉しかったです。

ける思いの強さです。選手、スタッフ、村民の一体感があり、目標へのひたむきな姿に感動し、その一員として関わることができて、とても嬉しかったです。



◇コーチ
佐藤克哉（泉崎中教諭）

加して感じたことは、大会にか

頑張っています。

は優勝できるように、チーム一同頑張っています。





◇監督
関谷正文（自営業）

多くの村民の皆さんから応援をいただき、ありがとうございます。

ました。泉崎村チームは白河市から福島市まで全力で襷をつなぐことができました。来年こそ

駅伝選手インタビュー

区間	走者 (所属)	コメント	区間距離 (場所)
第1区	佐々木 心陽 (郡山東高2年)	 小学生の頃からTVで観て憧れていた1区を走らせていただきました。大会前、体調不良で思うように練習が積めず、チームに良い流れをつくることができなくて、申し訳ない気持ちでいっぱいです。 村の部優勝を目指し、今できることは出し切ることができたので、悔いはありません。選手として、もっと強くなれるように頑張ります。4年ぶりの声出し応援を受けて走ることができ、楽しかったです。ありがとうございました。	4.0km 白河陸上競技場～サンフレッシュ白河
第2区	兼子 卓也 (秋山錠剤㈱)	 13年ぶりの前半区間、しかも地元の2区を走らせていただきました。地元の皆さんの応援のおかげで、きついところも力を込めて走ることができました。 チームは、村の部優勝という目標を叶えることはできませんでしたが、着実に近づいているので、中学生の強化を軸にOB、OGの皆さんの力を借りながら、また頑張ります。応援よろしくお願いします。	8.2km サンフレッシュ白河～さつき公園前
第3区	菊地 優志 (スーパースポーツゼビオ東京) 〔区間賞〕	 朝早くから応援ありがとうございました。今回は地元泉崎村での出走ということもあり、多くの方に応援、サポートをしていただいていると実感しました。 来年こそは村の部で優勝できるよう、またこの1年頑張っていきたいと思います。	5.8km さつき公園前～矢吹町役場内
第4区	塩澤 裕也 (秋山錠剤㈱)	 今年は地元4区ということで、たくさんの応援をありがとうございました。調子が上がらない中、最低限の走りはできたかと思っています。 チームとしては、悔しい準優勝でしたが、昨年の雪辱は果たせたかと思っています。来年に向けてリスタートです！コツコツと頑張ります。	7.3km 矢吹町役場内～鏡石町・鳥見山陸上競技場
第5区	和田 颯太 (大田区役所)	 朝早くから泉崎村チームの応援ありがとうございました。年に一度のお祭り駅伝。とても楽しく走ることができ、様々な世代の方からの刺激を受けることができました。 今年は惜しくも準優勝だったので、また1年間「王座奪還」を目指して頑張りたいと思います！	6.4km 鏡石町・鳥見山陸上競技場～須賀川市役所内
第6区	福田 健人 (滝川自衛隊) 〔区間賞〕	 1日お疲れ様でした。今年は村の部準優勝で終わってしまいましたが、昨年の4位より上がっていたので良かったと思います。個人では5年ぶりに村の部区間賞を取ることができました。 来年のふくしま駅伝では村の部優勝と、個人では区間賞を取ることができるよう、練習を積み重ねていきたいです。応援ありがとうございました。	8.3km 須賀川市役所内～郡山市・ゼノアック日本全薬工業㈱前
第7区	矢田部 遥空 (泉崎中2年)	 私は、今年初めてふくしま駅伝に出場しました。最初は緊張して、ちゃんと走ることができるか不安でしたが、自分なりに走ることができました。 来年も是非7区を走りたいです。	5.4km 郡山市・ゼノアック日本全薬工業㈱前～郡山ヒロセ開成山陸上競技場東側
第8区	星 陽日樹 (泉崎中2年)	 私は、ふくしま駅伝に参加するのは今年で2回目になります。今年は昨年よりも良い走りができたと思います。 今年も昨年と同じく繰り上げスタートになりましたが、自分なりのレースができたので、来年からはチームに貢献できる走りをしたいです。	4.1km 郡山ヒロセ開成山陸上競技場東側～郡山北工業高校
第9区	山田 玖央理 (泉崎中2年)	 今年初めてふくしま駅伝を走ることができ、とても嬉しかったです。9区を走り、最初は良いペースで走ることができていましたが、終盤で少しペースが落ち、他チームに抜かされてしまい、とても悔しかったです。 来年も走者としてチームに貢献し、村の部優勝を目指して頑張りたいです。	3.0km 郡山北工業高校～郡山こどものもり公園入口前
第10区	西楨 駿祐 (日本体育大学3年)	 久しぶりのふくしま駅伝で、1か月前から緊張していました。地元の友達や先輩、後輩に会うことができ、とても嬉しかったです。目標を達成することはできませんでしたが、楽しく走ることができました。 また走る機会がありましたら、泉崎村のために力一杯頑張りたいと思います。	10.6km 郡山こどものもり公園入口前～本宮市・㈱白岩屋商店前

区間	走者 (所属)	コメント	区間距離 (場所)
第11区	石井 希和 (泉崎中3年)	 今年、11区を走らせていただきました。ふくしま駅伝の前に体調を崩してしまい、思うように走ることができず不安でした。 中学校最後のふくしま駅伝を村の部優勝で終わることができなかったこと、走りに心残りがあったことはとても悔しいですが、これからの競技生活の糧となる経験をすることができました。ありがとうございました。	3.9km 本宮市・(株)白岩屋商店前～大玉村・(株)イイジマ前
第12区	小玉 歩葵 (ケイセンビジネス公務員カレッジ) 〔区間賞〕	 たくさんの応援ありがとうございました。楽しく走ることができましたが、村の部優勝を逃してしまいました。 来年は村の部優勝できるよう、練習に励んでいきたいと思えます。	7.0km 大玉村・(株)イイジマ前～二本松市役所内
第13区	兼子 太鶴 (株)クオリアリンクス 〔区間賞〕	 久しぶりのふくしま駅伝で緊張もありましたが、皆さんの声援のおかげで楽しく走ることができました。 来年以降も走ることができるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。	4.8km 二本松市役所内～二本松市・安達支所内
第14区	瀬戸 隆行 (泉崎村役場) 〔区間賞〕	 沿道の応援や激励のメッセージありがとうございました。皆さんの声に「元気」と「勇気」をいただき、区間賞を取ることができました。若い選手が育ってきているので、未来が楽しみです。 今後もチームに貢献できるよう、頑張りたいと思えます。	5.7km 二本松市・安達支所内～福島市・松陵中学校前
第15区	佐川 ゆい (泉崎中2年)	 私は、初出場のふくしま駅伝で15区の3.4kmを一生懸命走りました。区間14位で区間賞までは届きませんでしたが、自分なりにベストを尽くして走りきることができました。 来年も走者としてチームに貢献し、優勝目指して毎日練習を頑張っていきたいです。	3.4km 福島市・松陵中学校前～福島大学入口
第16区	西楨 優祐 (株)A3	 久しぶりに参加して、走ることができず不安でしたが、最低限まとめられたと思えます。しかし、満足する結果ではなかったため、次回以降呼んでいただけるならば、精一杯の走りをして、結果で恩返ししたいです。	8.4km 福島大学入口～福島県庁

～サポートの皆さんの声～

石井裕人:今回はケガをしてしまい、選手に入る目標は叶えられませんが、サポートを通して、新たに学ぶことがたくさんあり、来年につながると思います。悔しい結果になってしまいましたが、臥薪嘗胆の気持ちで頑張ります。**瀬戸正篤:**今回は15区のサポートをさせていただきました。15区のサポートは初めてで、多少の心配はありましたが、無事に選手を送り出すことができました。何らかの形でふくしま駅伝に関わることができ、嬉しく思います。**橋本大河:**今回は、9区のサポーターとして参加させていただきました。私は、昨年、一昨年と選手として出場し、サポーターは今回が初めてでした。荷物を運んだり、招集に行ったりなどし、9区の選手のサポートをしました。村全体としては、村の部2位と昨年よりは上がりましたが、村の部1位には届きませんでした。来年はしっかり練習に励み、コンディションを整えて選手として、村の部優勝を目指して奮をつないでいきたいです。**鈴木佳奈:**今年1区と15区のサポートをさせていただきました。けがにより思うように走ることができず、選手になれなかったことは悔しかったですが、村の部優勝のために選手を全力でサポートできました。目標にはあと一歩届かず、心残りがあつた結果となってしまいましたが、大会当日までチーム一丸となって頑張ることができたこと、本番では選手を最高の状態で送り出すことができ、良かったです。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。**山本怜花:**私は今年、選手としてではなく、サポートとしての参加でした。けがの痛みが強く、全力で練習に取り組みむことができず、選手になることはできませんでしたが、とても悔しかったです。自分にできることは何かを考え、しっかりと選手のサポートをすることができました。皆の頑張っている姿は、とてもかっこよかったです。**佐々木友:**私は、初めてふくしま駅伝に参加して、走者として出場できなかったのは、悔しかったけれど、サポーターとして一生懸命仕事をすることができました。来年は走者として参加できるよう、頑張りたいです。目標は区間賞です!**井上健太:**昨年に引き続き、お手伝いをさせていただきました。来年も是非ご協力できればと思います。選手の皆さんお疲れ様でした。**佐川信太郎:**朝早くから皆さんお疲れ様でした。無事に終わることができて、良かったと思えます。来年も頑張ります。**有賀健人:**初の参加につき、様子を見ながらのサポートとなりましたが、良い緊張感をもって務めを果たせました。走者の皆さんお疲れ様でした。**溝井正貴:**今回は3区のサポーターとして参加させていただきました。今年も泉崎村チームとして、ふくしま駅伝に携わることができて良かったです。**草野翼:**私は、今回も最終区である第16区のサポートをさせていただきました。昨年から村の部4位だったので、今年こそはと思い、走者のサポートをしました。村の部準優勝で終わってしまったので、来年もサポートの機会がありましたら、村の部優勝を目指し、サポートを頑張りたいです。**兼子侑大:**今年もサポーターとして参加させていただきました。来年は村の部優勝できるよう、頑張ります。**有賀陽翔:**4年ぶりのふくしま駅伝のサポートでした。やはり、駅伝というスポーツは素晴らしいスポーツだと再認識できました。私自身、中学生のお手伝いをしており、中学生が頑張っている姿を見て嬉しくなりました。また中学生と一緒に頑張っていきたいと思えます。**田崎大智:**12区の小玉選手がとても緊張していましたが、私のサポートもあったからか、区間賞を取ることができたので良かったです。来年以降も区間賞を取ってほしいと思えます。**田崎陽介:**我が親戚ながら12区の小玉選手の走りに目頭が熱くなりました。あと数秒でつながらなかった悔しさを感じました。これまで全く駅伝に関わらなかった私の恋人は涙を流したそうです。単純な順位やタイムではない、本当の駅伝の楽しさを魅せていただきました。一方で深い楽しみが一般の方々に伝わっていない課題を見つけました。駅伝というより村としての課題として考えられます。これから、サポーターとしてこの点に貢献したいと思えました。